

金属破断面の見方と長寿命化技術

＜破損した現物等をご持参戴ければ閉講後相談に応じます＞

◆日時：2016年10月21日(金) 10:00～16:50

◆受講料：(消費税等込)

1名:48,600円

◆会場：連合会館(旧「総評会館」)402号室

同一セミナー同時複数人数申込の場合 1名:43,200円

(東京・JRお茶の水駅下車 徒歩約 5分)

**金属破損調査の仕方、破壊モードとマクロ的な破断面の模様、
表面硬化処理鋼の破断面、破壊メカニズムとミクロ的な破断面の模様、
簡易的な再発防止対策、長寿命化技術について易しく解説する特別セミナー !!**

【講師の言葉】

安全係数を5倍も6倍も取っている構造物や機械部品、搬送部品、家電製品などが突然破壊し、社会的な問題となることもある。

本セミナーは破壊がなぜ起きるのかを考え、特に疲労破壊について、破壊の原因について材料的、設計的、加工的な面をマクロ的、ミクロ的な立場から破断面を調べ、簡易的な再発防止対策、長寿命化などについて易しく解説する。

【予備知識】 特になし

【習得知識】 破壊した破断面を観察することにより、破壊の原因、破壊防止対策、材料選択基準の見直しなど、長寿命化と併せて習得できる。破断面の見方の知識は、ガラス、プラスチック、劣化したゴムなどにも応用できる。

- 1) 金属破損調査の仕方
- 2) 破壊モードとマクロ的な破断面の模様
- 3) 破壊機構とマクロ的な破断面の模様
- 4) 長寿命化技術

◆ プログラム ◆

【講師】 元(地独) 東京都立産業技術研究センター 城南支所 博士(工学) 藤木 榮先生

著書：「機械部品の疲労破壊・破断面の見方」 日刊工業新聞社刊

「金属材料の組織変化と疲労強度の見方」 日刊工業新聞社刊

1. 疲労破壊現象と破損調査の仕方

- 1) 疲労現象とは
- 2) トラブルシューティングの心構え
- 3) 破損解析の手順と試料の準備
- 4) 破損調査のチェックポイント

2. 破壊モードとマクロ的な破断面の模様

- 1) 負荷応力形態と破断面の形態
- 2) き裂の発生と進展速度
- 3) マクロ的な破断面形態

3. 表面硬化処理鋼の破壊破面

4. 破壊機構とミクロ的な破断面の模様

- 1) 延性破壊とぜい性破壊
- 2) デンプル模様の発生機構
- 3) 擬へき開破壊
- 4) 結晶粒界割れと応力腐食割れ
- 5) 疲労破壊破面

5. 疲労強度に及ぼす諸因子

6. 長寿命化技術

◆セミナーお申込要領

●申し込み方法

- ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
- ・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
- ・開催日の7日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
- ・開催日の7日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

●お支払い方法

- 受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。
- 経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。
- 振込み手数料は御社の御負担にてお願いいたします。

●申込先



(株)TH企画セミナーセンター

〒108-0014 東京都港区芝5-30-1-210

TEL:03-6435-1138 FAX:03-6435-3685

E-mail:th@thplan.com

検索

TH企画

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

<http://www.thplan.com>

●申込書 ・2016年10月21日(金)「金属破断面の見方と長寿命化技術」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振込み予定		通信欄